

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第8号
平成30年11月2日発行

学校教育目標

「なかよく かしく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生	51名	4年生	57名	
児	2年生	49名	5年生	54名
童	3年生	54名	6年生	62名
数	全校児童数	327名		

2学期の折り返しを迎えて

校長 関根 祐一

雪を冠した美しい富士山を屋上から望める季節になってまいりました。校庭の景色も晩秋の色合いで染められています。

先月13日（土）に実施いたしました運動会では、保護者の皆様のご支援、地域の皆様のご声援をいただきまして誠にありがとうございました。PTA本部、役員の皆様には、前日準備から当日の運営までお力添えをいただき、あらためまして感謝申し上げます。お陰様で子どもたちは、競技・演技に力の限りを尽くすことができ、今年度も素晴らしい運動会となりました。

さて、11月となり2学期の折り返しを迎えました。1年間の教育活動も、まとめに向かう後半への折り返しとなります。

体験的な学習に関しましては、地域の方々や関係機関・団体のご協力をいただき今年度も充実した活動が展開され、先月号の学校だよりで紹介させていただきましたとおり、保護者の皆様からも評価をいただいております。環境整備につきましても、PTAの皆様、学校ボランティアの皆様の支援をいただき、花と緑が子どもたちを迎えてくれる校庭環境、気持ちよく学校生活を過ごせる校内環境を維持できるとともに、子どもたちの作品や活動の様子を数多く掲示していくことで温かな学びの環境を整えられるように取り組んでおります。皆様にご協力いただき見守り隊の再編成にも着手ができ、子どもたちの安全・安心につきましても一歩進められたところです。

一方、9月の学校だよりでお伝えさせていただきました、学習面での課題解決に向け、ドリル（問題）に繰り返し取り組むことや、1つ1つの授業、45分間を最大限有効に活用して、豊かな学びを紡ぎだすことには引き続き取り組んでいく必要があります。また、今月は、保護者の皆様へのアンケートから明らかになった課題である読書習慣の向上にも取組を進めていくところです。

本校の特色を一層伸ばし、課題解決に向けた取組を効果的に進めていけるよう、この時期には、教職員一人一人も、目指す学校像の実現に向け年度当初に設定した目標、手立ての進捗状況を振り返り、後半の実践計画を立てています。担任・担任外の先生方はもとより、個に応じたアドバイスや個別の学習支援に大きな力を発揮している支援員さん、相談員さん、安全・安心な給食の提供、食育の推進に尽力している栄養士さん、給食室の皆さん、外部の方の窓口として、また学校事務全般を担当し学校を支える事務職員さん、学校の諸活動の土台を支える庁務手さん、全職員が一丸となって、これからの後半も、子どもたちが安心して自分を表現でき、伸びやかに成長できる“児童一人一人の心の中に「ふるさと中富」が育つ学校”を目指してまいります。今後ともご理解とご支援・ご協力をいただけますようお願いいたします。

お願い

秋の深まりに伴い、日が短くなってきました。下校時および下校後の外出時の安全に一層の配慮を要する季節となりました。過日、所沢警察の方から、●不審者による声かけ事案は、公園よりも路上での発生が多く登下校の時間帯に気をつける必要があること●防犯ブザーの点検や、交通安全面だけでなく防犯面からも立ち止まって左右確認を行うことが大切であること等をご指導いただいたところです。ご家庭でも特段のご配慮をお願いいたします。

また、学校では、登校時の班行動の一層の向上、正しい通学路を通っての仲良く安全な集団下校に力を入れているところです。ご家庭でも声かけをいただけますようお願いいたします。可能な範囲で見守りにご協力いただけますと大変助かります。

お知らせ

昨年度から学校保健を担当してくださっていた保健室の滝澤彩也美養護教諭が、任期満了に伴い10月末をもって退職されました。大変お世話になりました。